

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、未永くご愛用くださいますようお願いいたします。**お読みになった後は、大切に保管してください。**

**安全上のご注意（必ずお守りください）**

本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取り付けの前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** 製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

**注意** 製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

● 製品の取り扱いにおいて、その行為を「**禁止**」する内容です。

⚠ 製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を「**強制**」する内容です。

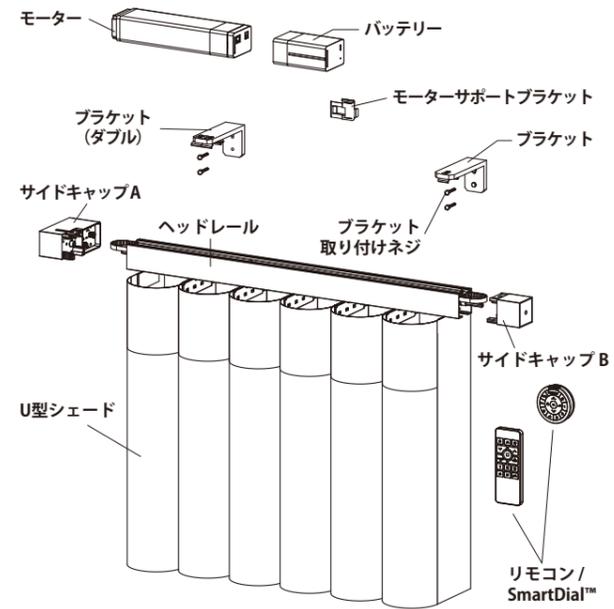
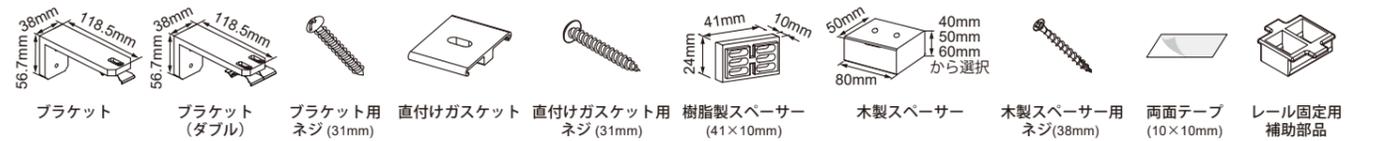
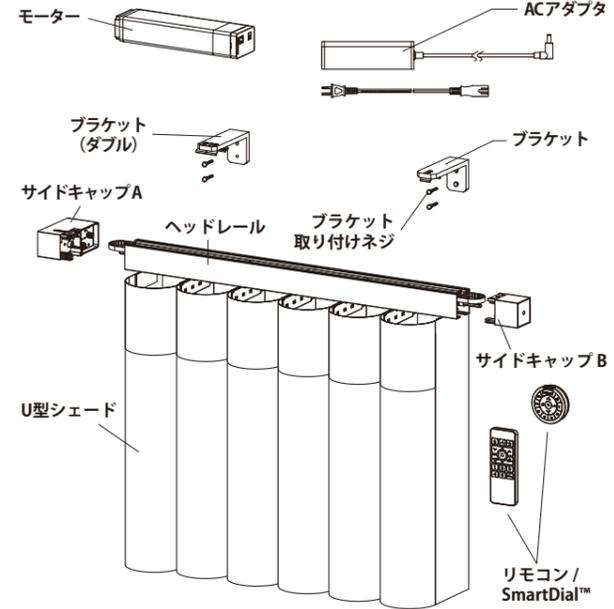
■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

**警告** ● 無理な操作や乱暴な取り扱い、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。  
● 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。

■ 取り付け上のご注意（取り付け前に必ずお読みください）

**警告** ● 付属のブラケット取り付けネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボード等)には使用しないでください。  
● 本書に記載されているブラケット取り付け数量と取り付け位置は必ずお守りください。本体が落下し、ケガをしたり物を破損する恐れがあります。

**注意** ● 本製品は室内用です。屋外へは取り付けしないでください。  
● 高温、多湿の条件(サウナ・給湯器近く・ポイラー室等)への取り付けは絶対におやめください。  
● 製品は、左右平行（水平）になるように取り付けてください。

**製品全体図及び部品名称、付属部品**
**■ Type-C 充電モデル**

**■ 本体ACアダプタモデル**

**付属部品の数量**

【壁面付けの場合】

製品幅	ブラケット	ブラケット (ダブル)	ブラケット用ネジ ※1	樹脂製スペーサー ※2	両面テープ
2032mm以下	2	1	4	2	6+スペーサー数
2033mm以下	3		6	3	9+スペーサー数

◎ 表の数量はヘッドレールが分割されない場合を基準としています。製品幅が2401mm以上のジョイント仕様では、ヘッドレールが分割された長さに応じて数量が調整されます。

◎ 通常、樹脂製スペーサーは付属しません。周辺環境に応じて、樹脂製スペーサー1~3連をお選びいただけます。必要場合は注文時に必ずご指定ください。

※1 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボード等)には使用できません。通常は31mmのネジが付属します。ただし、樹脂製スペーサーを使用する際は、1連：38mm、2連：51mm、3連：63.5mmのネジが付属します。

※2 表の数量は1連の場合を基準としています。2連や3連の場合は、「C型クリップ数 × スペーサー連数」で算出した数量が付属します。

【窓枠天井付け・カーテンボックス付けの場合】

製品幅	直付けガasket	直付けガasket用ネジ ※1	木製スペーサー ※1	木製スペーサー用ネジ ※1	樹脂製スペーサー	両面テープ
2032mm以下	2	2	2	4	2	2
2033mm以上	3	3	3	6	3	3

◎ 表の数量はヘッドレールが分割されない場合を基準としています。製品幅が2401mm以上のジョイント仕様では、ヘッドレールが分割された長さに応じて数量が調整されます。

◎ 通常、樹脂製スペーサーおよび木製スペーサーは付属しません。カーテンボックスの深さに応じて、樹脂製スペーサー（1~3連）または木製スペーサー（40mm/50mm/60mm）をお選びいただけます。必要場合は注文時に必ずご指定ください。

なお、樹脂製スペーサーと木製スペーサーは併用できません。

※1 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボード等)には使用できません。

※2 通常は31mmのネジが付属します。ただし、カーテンボックス付けで樹脂製スペーサーを使用する際は、1連：38mm、2連：51mm、3連：63.5mmのネジが付属します。

**取り付け手順**

取り付けの際にまず下記の道具をご用意下さい

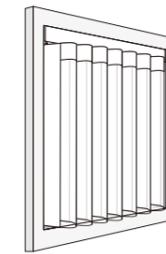


取り付け手順は次の順になります。

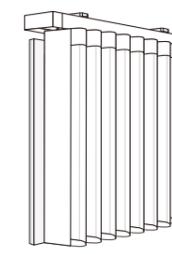
① 外箱の状態を確認します → ② ヘッドレール外箱を開梱し、説明書と保証書を取り出します → ③ 説明書を参照し、同梱付属品の数を確認します → ④ 説明書の手順に従いヘッドレールの梱包を外してから、取り付けます。  
→ ⑤ 生地外箱を開梱します → ⑥ 上から一つずつ開封し、左から順にレールに取り付けてください(ロールが2列で梱包されている場合、[A]が先順です)

**1 取り付け種類**

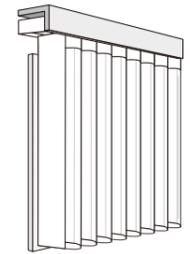
窓枠天井付け  
(窓枠の内側に取り付けの場合)



壁面付け  
(窓枠上上の壁面に取り付けの場合)

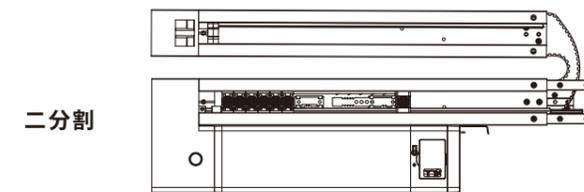
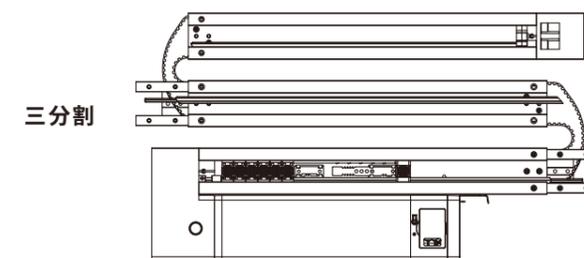
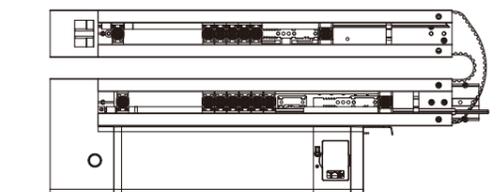


カーテンボックス付け  
(カーテンボックス内に取り付ける場合)


**2 ヘッドレールのジョイント手順**

製品幅が2,401mm以上の場合、ヘッドレールが分割される「ジョイント仕様」で製作します。

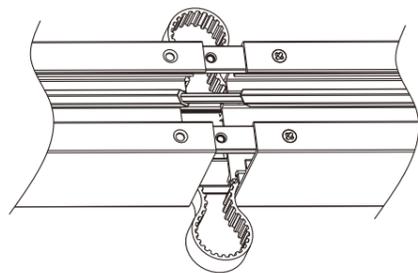
製品幅に応じて、二分割または三分割にされた状態で納品されます。

**■ 左寄せ / 右寄せ**

**■ 両開き**


⚠ 連結作業が完了するまで、通電やシャフトの回転操作は絶対に行わないでください。故障の原因となります。

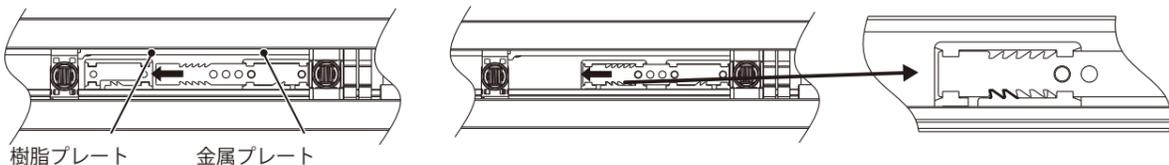
### Step 1. レール同士の連結 (シャフトの結合)

シャフトの差し込み側と受け側にあるマークを確認し、それらを正確に合わせて結合します。  
ベルトが締まりすぎないようにするために、連結前に20mm程のスペースを確保してください。



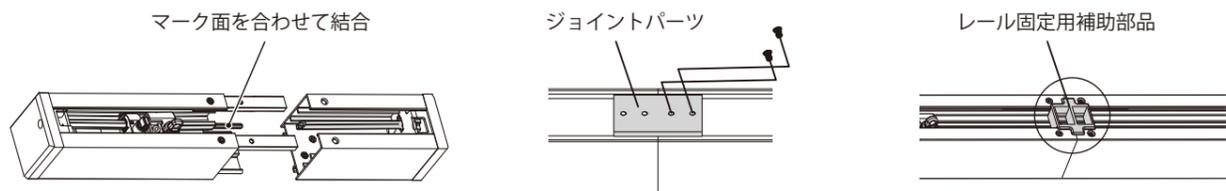
### Step 2. ランナー固定金具の結合

モーター側のランナーを手で動かし、樹脂プレートを確認します。ランナーをモーター側に寄せながら、樹脂プレートを中央に移動させます。最後に樹脂プレートを金属プレートとしっかり結合させます。

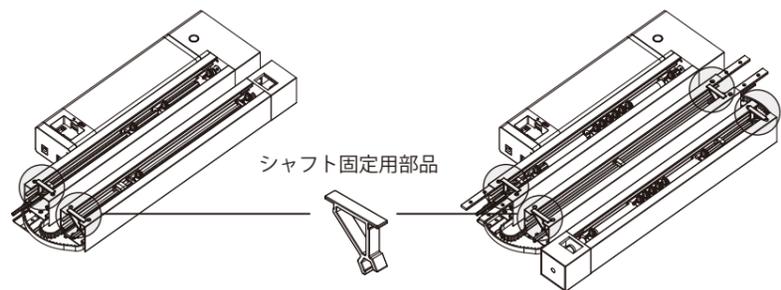


### Step 3. 連結部分の固定

シャフトがしっかり結合したことを確認した後、ネジで確実に固定します。



ジョイント完了後、シャフト固定用部品を外してください。※ 両開きのみ



Step 4. 結合した後、指でランナーがちゃんと左右に動くかどうか確認します。

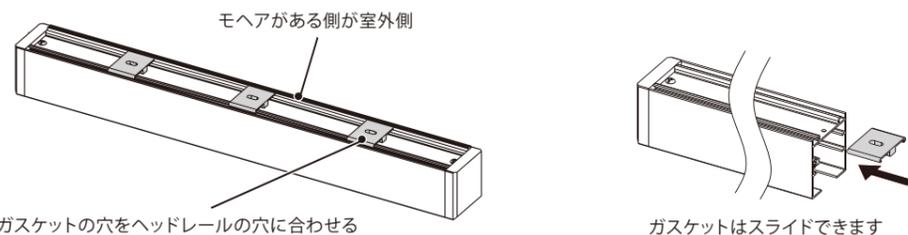
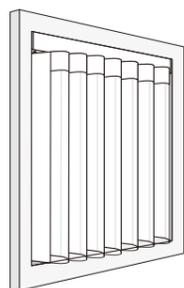
▶ 結合動画

## 3 ヘッドレール (製品本体) の取り付け

### 窓枠天井付け (窓枠の内側に取り付け)

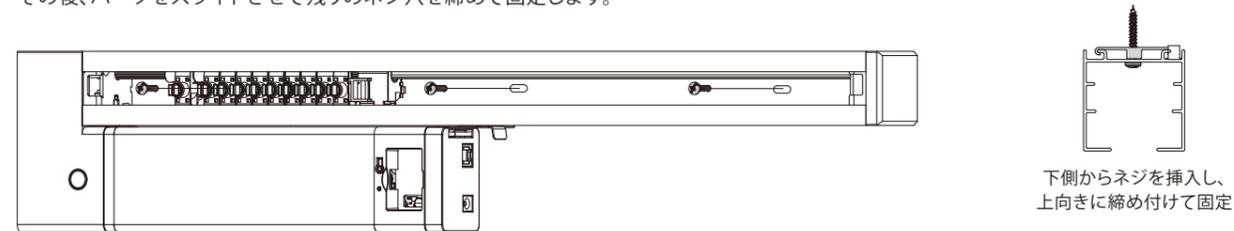
#### ① 直付けガasketの位置の確認と調整

ヘッドレールに直付けガasketが付いた状態で納品されます。モヘアがある側が室外側になるよう確認し、ガasketの穴をヘッドレールの穴に合わせて調整してください。



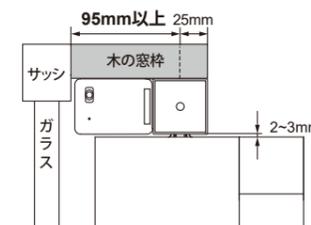
### ② ヘッドレールの固定

ヘッドレールの下側から確認し、図のようにランナー等のパーツが干渉しないネジ穴を選び、ネジを締めてください。その後、パーツをスライドさせて残りのネジ穴を締め固定します。



#### ■ ヘッドレール取り付け位置 (奥行き方向)

・カーテンボックスの壁面からレールの中心 (レール芯) まで**95mm以上**の位置

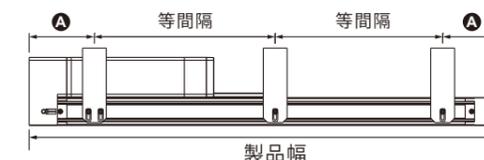


### 壁面付け (窓枠上の壁面に取り付け)

#### ① ブラケット設置位置の確認

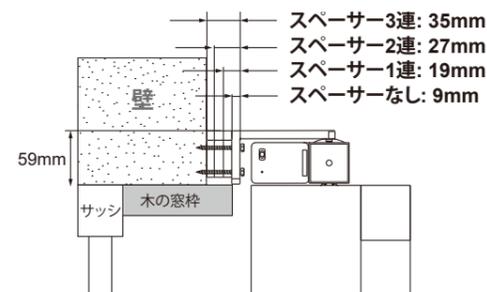
最初に、両端のブラケット位置を下記表の基準に従い決定します。ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットを均等な間隔で配置してください。

製品幅	ヘッドレール両端からの距離 A
1016mm以下	108mm
1017mm以上	203mm



#### ② 樹脂製スペーサーの仮止め \*スペーサー使用時のみ

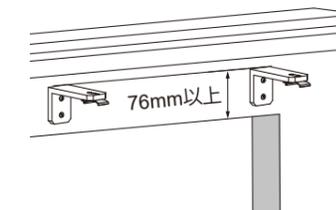
壁と窓枠にチリ (段差) がある場合、樹脂製スペーサーを使用します。ブラケット取り付け位置に、両面テープで樹脂製スペーサーを仮止めしてください。



※ 両面テープで固定したスペーサーをはがす場合、壁紙を破損することがありますので、ご注意ください。

#### ③ ブラケットの固定

ブラケットは2本のネジで固定します。採寸時と同じ高さに取り付け、全てのブラケットの高さと水平が揃うよう注意してください。壁面の割れを防ぐため、ブラケットは図示の高さ (76mm以上) に取り付けてください。



※ ブラケットが水平でないと、故障や動作不良の原因になります。

#### ■ ブラケットの取り付けについて

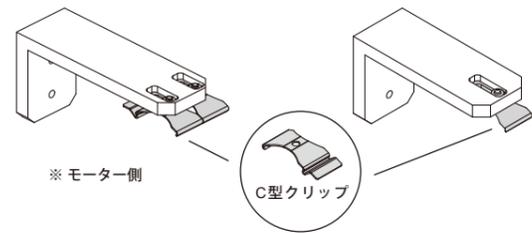
ブラケットは、ヘッドレールをしっかり固定するために、一直線で水平になるよう均等な間隔で取り付け、付属のネジで確実に固定します。以下に、正しい例と誤った例を示していますので、取り付けの際に参考にしてください。

	正しい例 等間隔かつ一直線に揃っている	誤った例 一直線に揃っていない
俯瞰図		
正面図		

※ ブラケットを取り付け後、製品本体を取り付ける前に、ブラケットが一直線に揃っているか、必ずご確認ください。

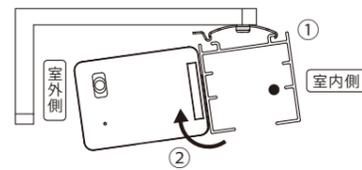
#### 4 C型クリップの取り付け

ブラケットにC型クリップをネジで取り付けます。  
C型クリップの設置位置は前後に若干の調整が可能です。



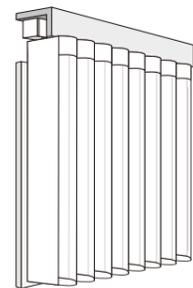
#### 5 ヘッドレールの固定

① ヘッドレール室内側のツメをC型クリップの手前にかかけ、次に② ヘッドレール奥のツメがC型クリップ奥側にかみ合うように、下から上に回転させます。カチッと音がするまで押し込んでください。



⚠ ヘッドレールの前後にご確認ください。シャフトが配置されている側(図中●)が室内側です。

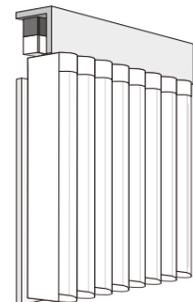
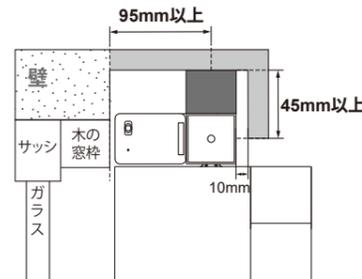
#### カーテンボックス付け (カーテンボックス内に取り付け)



##### ① 木製スペーサーの設置 \*スペーサー使用時のみ

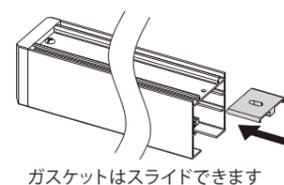
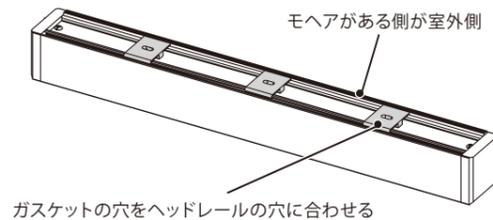
前垂れの深さが45mm以上の場合、木製スペーサーを使用します。  
木製スペーサーの穴の位置を以下のように調整し、固定してください。

- ・前後位置：カーテンボックスの壁面からレールの中心(レール芯)まで**95mm以上**の位置
- ・左右位置：ヘッドレールにある直付けガスケット用の穴に合う位置



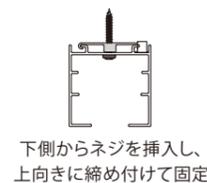
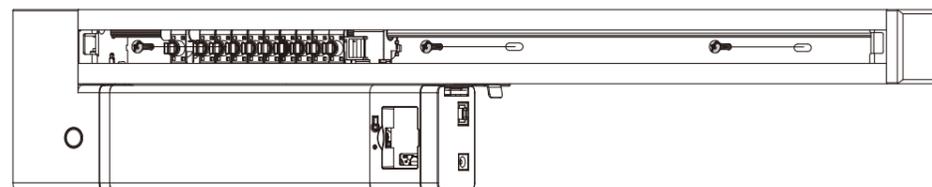
##### ② 直付けガスケットの位置の確認と調整

ヘッドレールには直付けガスケットが付いた状態で納品されます。  
モヘアがある側が室外側になるよう確認し、ガスケットの穴をヘッドレールの穴に合わせて調整してください。



##### ③ ヘッドレールの固定

ヘッドレールの下側から確認し、図のようにランナー等のパーツが干渉しないネジ穴を選び、ネジを締めてください。  
その後、パーツをスライドさせて残りのネジ穴を締めて固定します。



##### ■ 木製スペーサーを使わない場合のヘッドレール取り付け位置

ヘッドレールを以下のように調整し、固定してください。

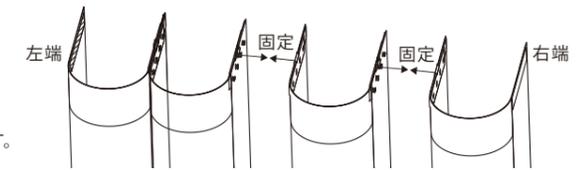
- ・前後位置：カーテンボックスの壁面からレールの中心(レール芯)まで**95mm以上**の位置
- ・左右位置：ヘッドレールにある直付けガスケット用の穴に合う位置

#### 4 生地に着脱手順

##### ■ 生地の種類とクリップ配置

生地は取り付け位置に応じて、以下の3種類のクリップ配置があります。

- ・左端：右側のみクリップあり
- ・右端：左側のみクリップあり
- ・中央(その他)：両側にクリップあり

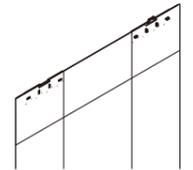


※ 梱包段ボールから生地を取り出す際は、左端の生地から順に取り付けることを原則としています。

##### ■ 生地取り付け

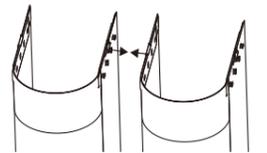
##### ① 左端の生地を取り出す

梱包から1枚目の生地を取り出し、広げます。  
この際、クリップが右側のみの<左端の生地>であることを確認してください。



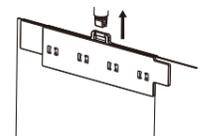
##### ② 2枚目以降の生地を連結する

梱包から2枚目の生地を取り出し、1枚目の生地とクリップ部分を重ね合わせて連結します。



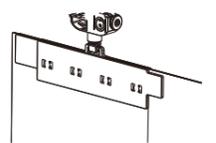
##### ③ 同様の作業を繰り返す

3枚目以降の生地も同様に連結し、最後に右端の生地を連結します。



##### ④ ヘッドレールに生地を吊り下げる

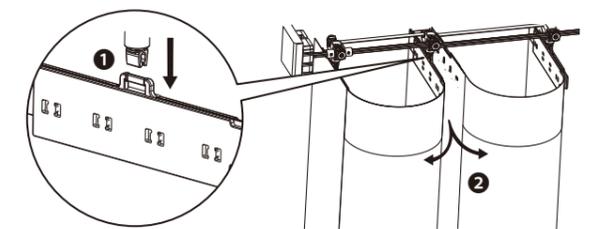
左端の生地から順に、ヘッドレールのランナーに吊り下げます。  
クリップの突起部分をランナーに這わせ、垂直方向から押し込んで固定します。  
同じ作業を繰り返し行い、右端の生地まですべての生地を吊り下げます。



##### ■ 生地取り外し

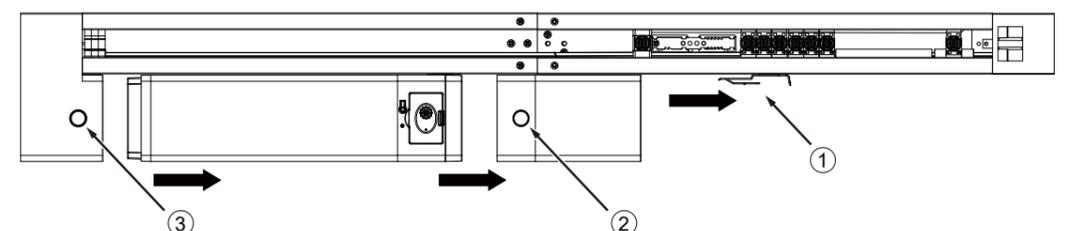
① クリップをつまみ、ランナーから垂直に下に引きます。

② クリップが両側から外れるように、生地を軽く引き離します。

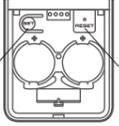


#### 5 バッテリーとモーターの着脱手順

下図のように、バッテリーとモーターをヘッドレールから取り外すことができます。



## 操作デバイス ボタン機能

リモコン	ボタン機能紹介			
 	 <b>ベストプライバシー</b> (全開状態)	 <b>ベストビュー</b> (全開状態)	 <b>お好み設定</b>	
	 <b>時計回り</b> シェードが少しずつ左方向へ回転	 <b>反時計回り</b> シェードが少しずつ右方向へ回転	 <b>左回転</b> シェードが少しずつ左方向へ回転	 <b>右回転</b> シェードが少しずつ右方向へ回転
	 <b>シェードの展開</b> シェードを展開後、最大採光状態へ	 <b>シェードの畳み込み</b> シェードを最大採光状態にしながら、畳み込む	 <b>グループ選択</b> 操作したいグループの選択	 <b>全選択</b> すべてのグループを同時選択
	 <b>停止</b> すべての動作の停止			

### 操作デバイスの梱包について

発注内容や配送状況に応じて、製品本体と同じ箱に梱包される場合や、同時にご注文いただいた別製品と一緒に配送される場合があります。

## 安全注意事項

Type-C 充電モデルはリチウムイオンバッテリーが内蔵されており、バッテリーには電解液等の可燃物質が使用されています。誤った取扱方法は火災や発煙、爆発などの恐れがあります。またバッテリーの機能を著しく損なう可能性もあります。記載の注意事項を必ずお読みになり、ご使用の際はご注意ください。

### ⚠️ 危険

下記のような状況で使用・保管した場合、火災・発煙・発熱・爆発・液漏れにつながる恐れがあります。

- ❌ **水没・濡れる**  
…保護回路が損傷する原因となります。
- **高温、火気の近くでの使用・保管**  
例：電子レンジや調理器具の近くなど
- **高温になる場所（80℃以上）で放置する**  
例：直射日光下、車内など
- **非純正のアクセサリを使用する**  
…バッテリーが破裂する原因となります。
- **条件（使用環境範囲、電圧、電流）外で使用する**  
…バッテリーが破裂する原因となります。
- **リチウムイオンバッテリーの極性を誤る**
- **金属製品と一緒に保管・移動する**  
…リチウムイオンバッテリーのプラス極とマイナス極に金属が触れると、ショートして大きな電流が流れ、発熱、破裂、発火あるいは金属が発熱するなどして危険です。
- **強い衝撃を加える**
- **釘を打つ、ハンマーで叩く**  
…バッテリーの破損、内部短絡が発生する原因となります。
- **はんだ付けをする**  
…コンパートメントが溶けたり、ガス放出口などの安全機構が破損する原因となります。
- **分解する**  
…保護回路が損傷する原因となります。
- **高温になる場所で充電する**  
…バッテリーの保護回路が誤作動し充電ができなくなったり、故障することがあります。

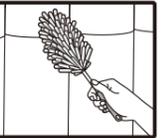
### ⚠️ 警告

- ① ▶ **幼児の手が届かないところで保管する**
- ❌ ▶ **他のバッテリーと混ぜて使わない**  
異なる種類のバッテリーと混ぜて使うと、容量・性質の違いにより、発熱、発煙、発火の原因となります。
- ① ▶ **異常がある場合は、使用を中止する**  
異臭、発熱、変色、変形等異常が見られた場合、すぐに使用をやめてください。バッテリーが破損している可能性があります。
- ① ▶ **充電が完了できない場合は、充電を中止する**  
充電が目安時間で完了しない場合、充電を中止してください。
- ① ▶ **液漏れした場合、電解液に触れない**  
液体が目や皮膚に付着した場合は、こすらず、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明や皮膚の炎症等の原因となります。
- ① ▶ **液漏れした場合、火気から遠ざける**  
液漏れや異臭が発生した場合、すぐに火気から遠ざけてください。漏れた電解液や気体に引火し、破裂、発火の原因となります。
- ① ▶ **運搬の際は、しっかりと梱包する**  
バッテリーのショートや損傷を防ぐため、製品は箱等で梱包し運搬してください。

## お手入れ方法

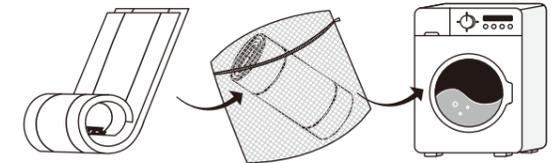
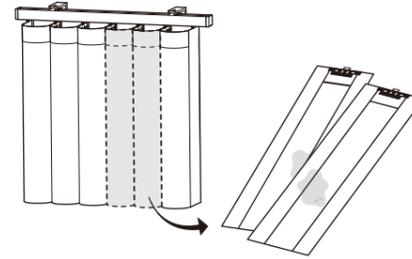
### ■ 普段のお手入れ

ハンドモップなどを用いて、こまめにほこりを落とすことを心がけてください。NORMAN®スマートドレープシェードには防汚加工処理が施されているので、毎日のお掃除の際にほこりを除去しているだけでも長く美しいドレープを保つことができます。



### ■ 洗濯するときは（※1）

- 洗濯が必要なU型シェードをランナーから取り外します。
- U型シェードをクリップ端より丸めて、クリップが内側に入るように折りたたみ。シェード1枚につき1つの洗濯ネットを使い洗濯機に入れます。



液温は30度を限度とし、洗濯機の弱水流または弱い手洗いで洗ってください。

- 30度までの水で、洗濯機のおしゃれ着用洗濯モードまたは弱水流、もしくは手洗いで洗ってください。  
基本的に洗剤の使用はお勧めしませんが、特に汚れがひどい場合は市販のおしゃれ着用中性洗剤を使用し、弱水流モードでの洗濯が可能です。
- 脱水はしないでください。U型シェードを取り出し、水が滴らないようになるまでタオル等で水気をとります。
- 水が滴らなくなったら、再度レールに取り付けます。しわが生じないよう、U型シェードを展開させ吊り下げた状態で自然乾燥させます。（※2）

- ※1 洗濯により生地に施された防汚機能が低下することがあります。どうしても洗濯が必要な場合を除き、「普段のお手入れ」をこまめにいただくことをお勧めいたします。
- ※2 ドライヤーの低温モードの風を当てることにより、より短時間で乾かすことができます。
- ※3 シェードは90～120℃程度のスチームアイロンをかけることも可能です。

## 免責事項

### 生地（シェード）に生じる自然現象についてご理解ください

極端な環境下での使用は、生地に伸縮や損壊を生じる可能性がございますので、あらかじめご理解の上ご購入いただけますようお願いいたします。

- **色変化について：**  
日照時間やその内容によっては、色見に変化が生じる可能性がございます。紫外線の影響で生地に色褪せが生じることがございます。一般的には、生地が重なる箇所では日差しの影響が少なく、直射光を受ける生地と比較して色褪せが遅くなります。生地のパターンや色は、ロットによって差異が生じることがございます。同部屋で使用する製品は同時期の発注を推奨いたします。
- **しわについて：**  
洗濯後または長期間の輸送によって生地にしわが生じることがございます。多くの場合はレールに懸架し数日経過すると解消されます。アイロン（低温スチームモード）で解消することもできます。
- **生地を洗濯すると出荷時の防汚処理性能が低下します。**製品の美しいイメージを長く保つために毎日こまめにお手入れいただくことをお勧めいたします。
- **生地のパターンや色味は、ロットにより極僅かに差異が生じることがございます。**同色または同部屋で使用する製品はできるだけまとめてご発注ください。
- **レース開口時、室外側のシェード背端が直線に揃わないことがあります。**
- **生地の特性または環境の影響などにより、シェード下部において必ずしも美しいU型を維持することはできません。**また、室内側生地先端（または室外側生地背端）の並びが直線状に揃わないことがあります。製品高さに比例して起きやすい現象です。
- **輸送の影響により、生地にしわが生じることがございますが製品品質を損なうものではありません。**しわ部分は低温・スチームのアイロンなどで整えてください。生地を洗濯すると裏地が若干伸び、めくれが生じることがございます。その際も、低温・スチームのアイロンなどで整えてください。
- **自然現象でシェード最上部にほつれが生じる可能性がございます。**ハサミなどでほつれをカットしていただいても問題ございません。

## 梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

## メンテナンスシールについて

- お買い上げいただいた製品情報はメンテナンスシールに記載しております。製品に関するお問い合わせはメンテナンスシールをご確認ください。

## ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木3階  
お客様サービス窓口：0120-051-507（お問い合わせ時間：平日9時30分～18時）

ホームページアドレス：  
<http://www.norman.co.jp>